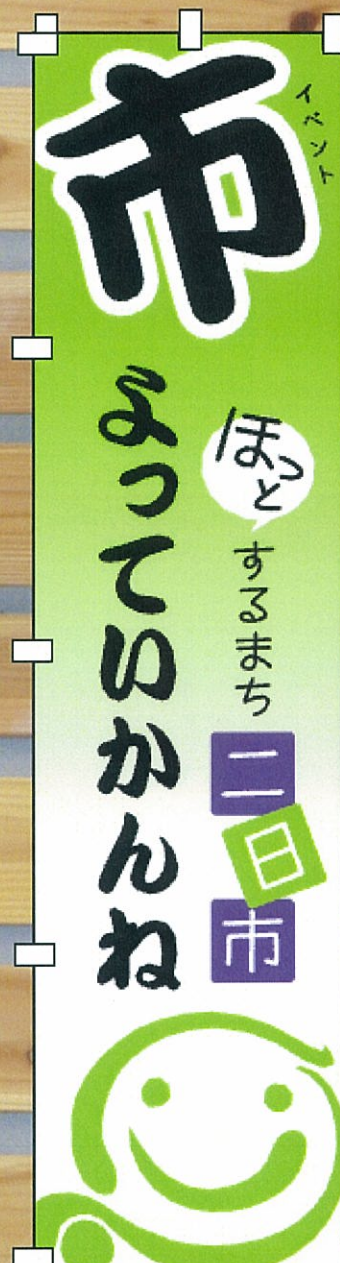




まちづくりNPO法人 ほっと二日市 会報

# わくわく ほっと二日市

Vol.3



まちづくりNPO法人  
ほっと二日市の  
設立と総会

- ◆ものづくりアート市
- ◆ほっと二日市 & 中央通商店街HP

# 設立と総会

## まちづくりNPO法人ほっと二日市の設立

理事長 古野通照



会員の皆様、また、ボランティア活動でご参加の皆様方には、ほっと二日市の事業活動及び運営に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2年前の5月に、少し寂しくなってきた町を、賑やかな、住みよく楽しい町づくりを目指し地元商店主・市民・筑紫野市・商工会・学生・主婦などの方々と一緒にまちづくりの会 ほっと二日市を立ち上げ、手探り状態で色々な活動を行ってまいりました。本会も、昨年の11月26日に「ほっと二日市」のNPO法人設立総会を開き、NPO法人化の申請を県に提出し、県報に2ヶ月の公告、縦覧機関の後、審査され今年の3月30日に法人の認証を頂きました。4月1日から正式に、“まちづくりNPO法人 ほっと二日市”として、活動させて頂いています。このNPO法人を機会に、ほっと二日市を皆様方にもっとよく知って頂けるようにアピールをし、会員獲得にも頑張りたいところです。特定非営利活動法人“まちづくりNPO法人ほっと二日市”の設立にご尽力頂きました関係各位にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

本会の活動も3年目に入り、また法人格も頂いたと言うことで、責任もひしひしと感じるような気持ちです。本年度の様々な事業もいろいろな角度から図り、見直すべきは見直し、まちづくり情報発信拠点「ほっと二日市」で頂く貴重なご意見など参考に、街づくりに生かして生きたいと存じます。

実施事業一例として通りを活用して、賑わいを創出することを考えたシンボルストリート事業で、歩行者誘導マーキング・歩行者案内サイン・点字ブロック着色など行い、JR二日市、西鉄二日市からの道案内に役買っているところです。また、通りに設置いたしましたアートベンチも5名の各アーティストが製作したもので通りのアクセントにもなりチョット休憩に利用して頂いています。これからの事業で、8月の七夕祭りなど計画中です。

このようにいろいろな活動を会員の皆様方と協力し合い、住みよく、楽しい街を目指して、これから、なお一層地域の発展のためがんばってまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 平成20年度実施事業

| 事業別区分     | 詳細事業区分                                                                                                                                                 | 実施時期                                      |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| イベントの開催   | <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回七夕まつり</li> <li>第2回イルミネーション</li> <li>第1・2回ものづくりアート市</li> <li>ほっとギャラリー</li> </ul>                              | 8月<br>12月<br>10月・3月<br>通年                 |
| 情報提供・発信事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント広報</li> <li>シンボルストリートパンフレット作成</li> <li>ホームページの作成</li> <li>商店街・個店HP作成</li> <li>広報誌発行</li> <li>壁情報</li> </ul> | 7・11・2月<br>12月<br>通年<br>通年<br>6・12月<br>通年 |
| 環境保全      | シンボルストリート                                                                                                                                              | 通年                                        |
| 学習会       | <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン教室、動画教室、絵画教室</li> <li>まちづくり研修・学習会</li> </ul>                                                                | 通年<br>通年                                  |
| 支援・協力事業   | 経営革新計画の作成・承認                                                                                                                                           | 2・3月                                      |



## ほっと二日市の総会が開催される！

総会担当 茂田和紀

先の広報第2号でご報告させていただいたとおり、昨年中に設立総会を開催、会員の皆様のご承認をいただき、無事に本年3月30日に『まちづくりNPO法人ほっと二日市』が設立されましたので、まずご報告させていただきます。

さて、去る5月20日に三地区公民館において、平成21年度の総会を開催しました。

市長、市議会議長をはじめ多数の来賓のご出席とご挨拶、またお祝いのメッセージもいただき、議案では、平成20年度の活動報告・会計報告、平成21年度の活動方針・予算について審議、全会一致でご承認いただきました。

平成20年度の活動は、実質的には「筑紫野市中心市街地活性化委員会」時代の活動であり、NPO法人としての活動は設立が3月30日であった関係から何も

ありませんでしたので、NPO法人としての「元年」は平成21年度ということになります。

これからは、筑紫野市中心市街地活性化委員会の活動を継続、さらに発展させ、会員、商業者、市民の方々、行政との協働により、筑紫野市中心市街地を賑やかに、魅力あふれるまちにしていきたいと思います。

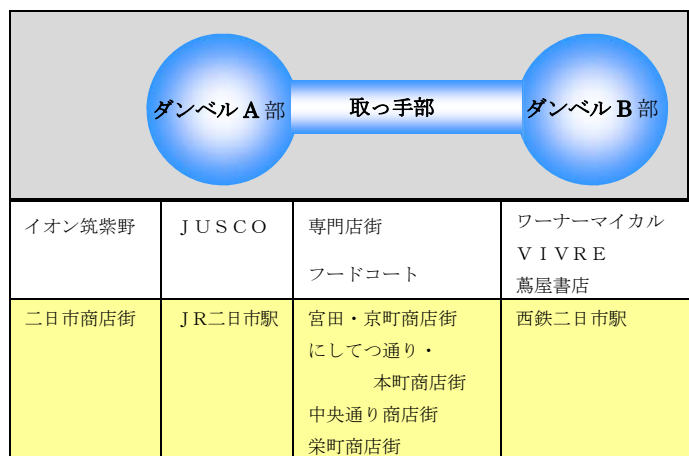
# まちづくりコラム

個店の活性化担当 中村純治

## 1. ダンベル型商業施設ってなあに！

「ダンベル型商業施設」ってご存知ですか。イオンモール筑紫野のように両脇に大型商業施設(JUSCO・VIVREなど)を配し、その間に専門店街がある。これは両端の商業施設を核として、顧客を呼び込み、その間の通行量を上げ、専門店の立ち寄り率を向上させようとする戦略です。

よく考えると「我らのまち二日市」も同じような構造をしています。JR二日市駅と西鉄二日市駅に挟まれて商店街が立地しているのです。まさに、ひとの流れを呼び寄せることが可能な位置に配していることは、やはり強みと言えるでしょう。



この「直線的配置」も紫駅の新設とともに「V字配置」になっていくことが予想されます。さらに3地点が結ばれますと「Δ(デルタ)的配置」となり「線から面」へと発展が見込まれます。二日市はまだまだ発展の余地は残されていると言えます。

## 2. 業種と業態の違いは何だろう！

よくお店を表す場合、「業種」や「業態」という言葉が使われます。「何の業種のお店ですか?」「どういった業態のお店ですか?」などと聞かれたことはありませんか。

では、業種と業態はどこが違うのでしょうか?業種とは、主な取扱商品や営業種目というように商品を縦割りに考えて分類します。例えば、業種店としては肉屋・八百屋・魚屋、酒飯店…などがあります。業態は、販売方法や経営方法といった営業形態で分類します。例えば対面販売かセルフ販売か、24時間営業の連続営業か10時間限定営業か、専門店か総合店か、会員制か一般大衆向けか、高級志向かエブリデーロープライスカなどで分けます。



業種は安易に転換できませんが、業態は知恵ひとつで転換が可能になると思っています。顧客ニーズやウオントに対応した販売方法を考えて見ませんか。

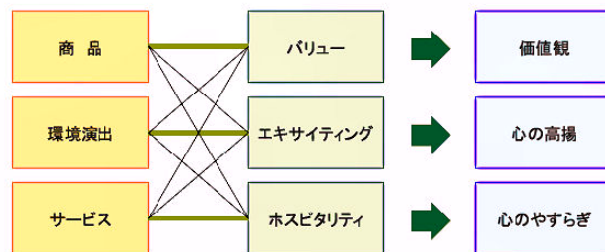
## 3. なぜ顧客は店を何度も訪れるのだろう。

お店に何度も訪れる理由は、「二度と訪れたくないお店」の反対を考えてみるとよくわかると思います。「期待通りのお店ではなかった。」「後味の悪い思いをした。」などです。商品と価格で言えば「商品÷価格=価値」になります。つまり、購入した商品が価格以上の価値を顧客に感じさせることが出来なければ、顧客は満足を得ることが出来ずに二度と来店はしないでしょう。

次に顧客の動きを見て心の動きを読み取り、対応する販売員の接客技術が大きく影響します。顧客の購買心理は「商品に注目する→興味を持つ→連想する→欲望が起こる→比較検討する→信頼を持ち確信する→決定行動する→満足する」の8段階とされています。それに対して販売員は「最適なタイミングにアプローチする→商品説明などデモンストレーションを行う→顧客の決定を促し購買へと結びつける」と言う3段階の行動となります。このタイミングを計れないと「顧客は二度と来たくない。」と思います。

次に大切なことは店舗運営です。「欲しいものが欠品で売っていない。」「売値の表示がなく価格が分からない」「種類が少なくセレクトする楽しみを味わえない」「包装・紐かけ技術が悪くプレゼントには使えない。」「店の清掃が行き届いていなくて汚い」「店の照明が充分でなく暗い」「どこに何を売っているか分かりづらい」「対応が遅い」と山ほど考えられます。それらのことをひとつひとつ見直す努力をして、顧客に「また来たい!」と思われることが大切です。

「バリュー」「エキサイティング」「ホスピタリティ」といった三つのエネルギーが共鳴して、人の周りの空気(雰囲気)に作用します。



## 4. 成功事例と失敗事例から学ぶ。

成功事例や失敗事例は他のひとや他のまちから学ぶ方法と、自分自体が経験するものから学ぶ方法があります。他の成功事例や失敗事例から学ぶためには公的機関が発行する事例集や書店で購入する書籍類がとても参考になります。多くの事例を参考にして、そのまま受け入れると失敗をする確率が高くなります。そのまちにはそのまちの歴史や環境があります。そのまちに適した事例を採用することが大切です。



- ・子育て環境の向上を図る「プレイセンター」の設置
- ・遊休不動産活用のワークショップ開催
- ・蔵を活用した「農産物販売」「結婚式」「スイーツレストラン」
- ・天然ロール芝を利用した道路の芝生化
- ・文化財所有者、工芸家のワークショップ開催
- ・産直カーを利用した移動販売
- ・意欲ある女性を起業家として育成
- ・ローカリエリアプロモーション事業のビジネスモデル確立
- ・地元名産物の加工講習会や学校教材の作成
- ・農業体験や見学ツアーの実施
- ・規格外農産物販売所の設置
- ・古民家の活用や伝統食の活用

ちょっとしたヒントは自分の身の回りに沢山落ちているものです。常日頃からそのヒントを見つける感性を磨くことも大切です。そして、そのヒントから実現化していく行動力が最も大事なような気がします。



## 第二回

### 「二日市ものづくりアート市」を終えて

ものづくりアート市実行委員

仲山みちこ&黒木伊津子

平成 21 年 3 月 14 日・15 日に第 2 回「二日市ものづくりアート市」を開催いたしました。

二日市中央通り商店街の「スプリングフェスタ」・筑紫野市の居酒屋仲間による「焼鳥カーニバル」・筑紫野市観光協会の「二日市温泉足湯」・「音楽ライブ」・「にしてつ通り朝市」・「みんなの夢絵馬展」そして、大賀酒造の「酒蔵開き」と盛り

沢山のイベントの中で行う事ができました。

今回のイベントの来場者はどれくらいかを、午前 10 時から午後 4 時までの 6 時間、西鉄側・にしてつ通り商店街入口と JR 側・中央通り商店街入口の 2 箇所で行く人をカウントした結果、7,500 人との数字がでました。本町通り側や車での来場者は、カウントしていないので、実際はもっと多くの来場者があったと思います。

「二日市にはじめて来ました！」と言う方々は、口を揃えたように、「いいところですね!」「楽しいね!」「おもしろいね!」「野菜がやすいね!」といってくれます。

今後もアート市の中身をより充実し、おおくの人を二日市に呼ぶ事で、商店街活性化の役に立てばと、「ほっとな心」で「第三回 二日市ものづくりアート市」開催への思いを熱くしています。





# 会員投稿欄

## 若者、よそ者、ばか者のエネルギーを！

### 『ほっと二日市』の活動に思うこと

文化会館館長 手島 博

最近、新聞紙上やテレビなどで町おこし、地域おこしの話題が目につきます。言ってみれば、みんなで力を合わせて地域の元気を取り戻そう、という取り組み。一極集中、過疎化、孤立化など現代日本の病弊に抗する動き、ということなのか。コミュニティの崩壊の危機に対する人間の本能的な反応、と言ったらオーバーでしょうか。でも、人間は一人では生きられないし、家族や地域の中で支えあいながら生きてきたのが人間の歴史なんですよね。

さて、その〇〇おこし。行政は「我らが出番」とばかり色々補助金を出して仕掛けているようですが、行政主導のところは余りうまくいっていないように思います。やはり肝心なのは、そこに生きる住民の自主自立の意識、自覚と前向きな行動力。「お上頼み」は論外です。住民の損得抜きボランティア活動を大前提にしないと駄目だし、住民同士の横のつながり、ネットワークの広がりが必要だと思います。

もう一つの大きなポイント。それは「若者、よそ者、ばか者」がその取り組みに参画しているかどうか（あるエライ先生がそう言っていました。「成功例には必ずその3要素？が入っている」と）。失礼な言い方になるかもしれませんが、地域住民だけではどうしても視野が狭くなりがちだし、新しい事に取り組もうと思っても、色々しがらみもあって動きにくい。そんな“見えない壁”を打ち破ってくれるのが「若者、よそ者、ばか者」のエネルギーというわけです。ですから、そうした「〇〇おこし」の取り組みの中で、「若いもんは黙っとけ」とか「何も知らん他所（よそ）もんが何を言うか」とか、「それを言っちゃあ、おしまいよ」というわけです。

『ほっと二日市』は、どうでしょう？？ かく言う私は福岡市在住のよそ者で、しかもかなり馬鹿者。会員にさせていただいて、ありがとうございます。

## ほっと二日市の運営

会計担当 行徳邦正

二日市中央通り商店街の理事長を務める私は、「ほっと二日市」の中では会計と言う役務でかかわってきました。実のところ運営予算は厳しく、ボランティアの方々の協力や、商店街、中央区の協賛により運営しています。安定運営の為、会員募集を積極的に行っていきたいと思っています。

2年前から中央通り商店街とジョイントして、「ほっと二日市」では、いろんなイベントを実施してまいりました。昨年の秋は、空き店舗を使っの、ものづくりアート市、冬は、商工会青年部のご協力のもと、パープルナイト2008、そして今年の春は、大賀酒造蔵開きと、空き店舗を使っの、ものづくりアート市パート2など、少しでも地域の皆様とふれあう機会をもちたいと、全会員で取り組んでいます。

これからも益々、厳しい時世ではありますが、少ない予算の中で、地域密着の運営に頑張っていこうと思っています



## 会員拡大について

会員募集担当 花田幸雄

ほっと二日市は、お陰さまで発足して丸2年を迎えることが出来ました。今回新たに平成21年3月19日をもって、「まちづくりNPO法人ほっと二日市」として生まれ変わりました。平成21年5月現在、会員69名、協賛会員20名（団体）、ボランティア13名（団体）の構成となっています。

この会には様々な職業、又豊かな人生経験を積まれた人達が集まっています。そんな方達と交流出来るだけでも、自分自身の向上となり少し徳をした気分になります。

会員の皆様は、先ず自分が楽しみながらをモットーに行動されていると思います。この意義ある楽しい会の更なる発展の為には、会員等の増員は不可欠な事だと思います。一人でも多く



の人に、会の主旨並びに活動状況を知って頂くように、努めなければと思っています。門戸大解放!!

会員拡大の為に後は行動あるのみです。気楽にご参加して下さいように、更なるプラスアルファお声掛けを増やして頂ければ幸いです。このまに「まちづくりNPO法人ほっと二日市」あり！といわれる会にいたしましょう。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご活躍を祈念いたします。

## ほっと二日市健康教室「新型インフルエンザ」

愛心会二日市病院院長 今嶋達郎

新型インフルエンザ感染が福岡市内にも及び、じわじわとその周囲にも広がっています。今回のウィルスはさほど致死率が高くなく、またインフルエンザの流行に向かない夏場のせい、今のところ心配されたほどの猛威は振るっていません。しかし例年のウィルスよりうつり易いのは間違いなく、高齢者や重病人には、重症化の危険性もあります。さらに今年の冬場にもっとウィルスが強毒化して、第二波の大流行が起こる可能性もあります。

ただどんな感染症であれ、個人でできる対策の基本は、手洗い・うがいをこまめに行うこと、流行時は不必要な外出を避け、人込みではマスクをすること、十分な栄養・休養をとること。咳やくしゃみの時は口を押さえる、「咳エチケット」も大事です。そして実際に大流行になれば、地域の助け合いが必要になります。日頃からの緊密な連絡と協力。人の元気も町の元気も、それを守るために必要なのは同じです。みんなで力を合わせましょう。



# ほっと二日市ご利用の皆さまから一言

**ボランティアさん ありがとう！**

**ほっと二日市ファンから一言**

中島延枝

ちょっと中を覗くと、笑顔で挨拶される、ボランティアの皆さん。  
ホット心がなじます。  
商店街が少しさみしい通りになっていますが、きっと、ここから元  
気をもらって町おこしができるのではと期待しています。  
12月のイルミネーションのキラキラ！  
思わず足を止め、何度も見学にきました。  
今年も商店街とタイアップして、昨年以上のキラキラ！が見れると  
思うと今から楽しみです。  
二日市の町おこし ガンパって……！  
ファイト！



**ほっと二日市 ご意見ノート**

**平成21年1月8日**

昨年のほっとキラッと二日市は、とても楽しかったです。  
イルミネーションはきれいでした。思い出に残っています。  
また来ます。

**ボランティアさん ありがとう！**

**ほっと二日市ファンから一言**

uさん

二日市商店街の活性に努力されているボランティアの皆さん有難うございます。  
私の知っている千枝ちゃんも、ほっと二日市で頑張っておられます。  
そして、そこで色んな人と出会い喜ばれて自分も元気になりました。  
すごいところです。  
おかげさまで、私もそこでの催し物など教えていただいています。  
NPO法人の事も知りました。  
色んな企画をされているんですね。  
今度はきっと参加できると思います。  
声をかけてくださいネ。



**ほっと二日市 ご意見ノート**

**平成21年3月24日**

第2回ものづくりアート市は、楽しかったです。  
グルメカーニバルで、コーヒーを飲んで、土曜の最後は、ポテト  
を無料でくれました。  
うれしかったし、おいしかったです。  
焼き鳥がおいしかったです。  
えびす醤油さんの試食会もおいしくて大満足でした。  
大賀酒造も見学して、甘酒と梅もおいしかったです。  
七夕祭りの時も来たいと思います。  
二日市温泉の足湯は気持ちよかったです。  
ボランティアスタッフさんと話して、仲良くなれたので今度もぜ  
ひ来ます。

**ほっと二日市 ご意見ノート**

**平成21年2月1日**

今日はパソコンを習いに福岡の西区から来ました。  
駅からも近いし、皆さんの出入りもあり色んな方とお話ができ、楽  
しい場所でもとても好きになりました。  
展示物のおり紙がとても気に入りました。  
私もおり紙が好きで本を見ては？と思いながら時々折っています。  
おひな様はこの季節になるとチャレンジしてなかなか完成しない  
(4年ぐらい)ので、ぜひ一度教えてほしいです。  
川崎ローズ素敵です。  
私も前にチャレンジしました。  
なかなか、あの様に美しくは出来ませんでした。  
おり紙の作品楽しみにしています。



## ストリートフラッグ

○シンボルストリート上の商店など

通り沿いの商店などに、共通のフラッグを設置することで、通りの一体感やにぎわいを演出します。



## イベントのぼり

○イベント開催時の通りや会場

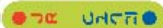
イベント時には、共通ののぼりを設置することでイベント開催の周知とにぎわいを演出します。



## 歩行者誘導マーキング

○西鉄二日市駅とJR二日市駅間

歩行者を誘導するカラーマーキングを地面に行い、両駅間の移動を助けます。



## 歩行者案内サイン

○地図のマーク付近

分岐点や曲がり角の地面に、歩行者用の案内サインを設置することで、両駅間の移動を助けます。



## シンボルストリートマップ



## アートベンチ

○地図上の緑マーク付近

アーティスト作製のオリジナルベンチを設置することで、歩行者の憩いの場所を生み出し、かつ景観を向上させます。



## 点字ブロック着色

○地図上の黄色ライン付近

点字ブロックを黄色に着色する事で、従来のグレーのみの歩道よりも視認性を高めます。



## イルミネーションコンテスト

(12/19~12/20)

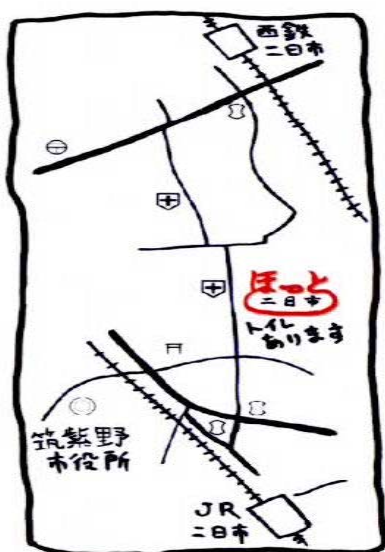
○二日市エリアの各所

一般参加チームや商店参加者によるイルミネーションコンテストを行い、皆でにぎわい作り出します。



ほっと二日市はボランティアスタッフも募集しています。

Vol. 3 2009年7月発行



ほっと二日市は  
福岡県筑紫野市の  
二日市エリアを中心に  
活動している  
まちづくりの団体です  
街全体が元気になることが  
私たちの願いです  
一緒に活動する  
仲間を募集しています

|                                                                                       |                         |      |           |
|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|------|-----------|
| 発行元                                                                                   | まちづくりNPO法人 ほっと二日市 広報委員会 | 広報担当 | 下成正一・中村純治 |
| TEL/FAX                                                                               | 092-986-0289            | 理事長  | 古野通照      |
| 〒818-0072 筑紫野市二日市中央 3-9-7 サイトウビル 1F                                                   |                         |      |           |
| URL : <a href="http://hot-futsukaichi.com/">http://hot-futsukaichi.com/</a>           |                         |      |           |
| Mail : <a href="mailto:wakuwaku@hot-futsukaichi.com">wakuwaku@hot-futsukaichi.com</a> |                         |      |           |